

憲法は機能している

憲法の起草者たちは、政府が小さくなるようにデザインしました。取って代わった連合規約での下ほど小さく弱い政府ではありませんが、それでも小さいのです。その甲斐あって独立から150年後、世界大恐慌直前の1928年時点でのアメリカ連邦政府の支出はGDPのわずか3%でした。

やがて、平時の政府をはるかに大きくするための法的障壁が少しずつ取り除かれていきました。1883年、政府は連邦公務員制度を設け、臍負や汚職を制限するようにしました。当時は、政府を大きくするためのものではなく、無邪気な一歩に思えました。戦時中を除いて政府は小規模のままであり、公務員には、特定の政治的目的のために政府を利用するインセンティブはあまりなく、大きな影響力もありませんでした。

その後、1933年に発動したルーズベルト大統領(FDR)とニュー・ディールは、平時の連邦権力の限界を打ち破りました。FDRは、広大な行政国家によって運営される恒久的な権利と規制機関を設立しました。ゆっくりと、しかし確実に、規則(とそれを執行するための罰則)は拡大し、選挙で選ばれたわけでもない政府職員が憲法の範囲外で事実上「法律を制定」するまでになりました。

そして1974年、議会は大統領から「没収権」を剥奪する法律を可決しました。それ以前、ジェファーソン大統領にさかのぼる歴代大統領は、しばしば「押収権」を行使してきました。その際、連邦議会は立法府の「財布の権限」を、大統領に財布の中にあるすべてのドルを大統領に強制的に使わせることは出来ませんでした。

次に1980年代、最高裁はシェブロン事件で、連邦官僚の規則作成者は、議会が可決した法律をどのように執行するか、しばしばいい加減に書かれた法律を合法的に解釈することができるかと判断しました。これにより有権者がほとんど制限できない巨大な中央政府に必要なすべての要素が揃ったことになったのです。

しかし昨年、最高裁はローパー・ブライト事件を裁決し、議会が新しい規則を承認したかどうかを規制当局が独自に判断する能力を剥奪しました。よって現在、国民はより簡単に法廷で政府に反撃し、争うことができるのです。

そして今日、トランプ政権は、財政支出を制限し、公務員を含む行政府に対する大統領権限を再び主張するために、最大限にその権限を行使しています。

公務員制度が創設されて以来140年余りの間に、公務員は小さな政府を見守るだけの無関心な存在から、大きな政府の力と正義を信じる、極めて潤沢な資金と組合を持つ官僚機構へと変貌を遂げたのです。しかし、DOGEが発見したように、これには「非営利」部門の友人たちに多額の補助金を配ることも含まれていたようです。

多くの人が忘れてるのは、政府の行政部門が存在するのは、大統領に行政権を与える憲法第2条のおかげだということです。確かに、トランプ大統領が削減しようとしている支出の一部は議会によって承認されています。しかし、もし大統領が行政府を掌握するのであれば、行政府で働く者を支配下に置かなければなりません。然もないと完全に掌握することはできません。あるいは、議会や選挙で選ばれたわけではない裁判官が、行政権を実質的に奪い、行政府に資金を使わせることができるのでしょうか？

議会在昨年決めた本年度予算を新大統領が取り消すことができるというのは奇妙に聞こえるでしょう。しかし、それが奇妙に聞こえるのは、差し押さえを含め、憲法の権限の限界を十分に試そうとする大統領がこの50年以上いなかったからです。

ある憲法学者によると、トランプ大統領が歳出を削減したいのであれば、来年の歳出法案について議会と交渉しなければなりません。しかし、議会が承認していないお金を使おうとする大統領と、お金を使わないという権限を行使しようとする大統領とは、大きな違いがあります。憲法の起草者は支出の法案が可決されても、大統領にその意思がないのであるなら支出しなくても構わないと思ったことでしょう。

これらを総合すると、今日私たちはニュー・ディールに匹敵する、南北戦争以来最も重要な、今後数世代にわたる米国政府のあり方に関する分水嶺の瞬間にいるのかも知れません。投資家は注意深く見守る必要があります。

発表日時 (米国中部時間)	米国経済指標	コンセンサス	ファースト トラスト予測	発表結果	前回
2-18 / 7:30 am	ニューヨーク連銀製造業景気指数 - 2月	0.0	0.6	5.7	-12.6
2-19 / 7:30 am	住宅着工 - 1月	1.397 百万	1.365 百万		1.499 百万
2-20 / 7:30 am	新規失業保険申請者数 - 2月15日	215,000	215,000		213,000
7:30 am	フィラデルフィア連銀製造業景気指数 - 2月	20.0	5.4		44.3
2-21 / 7:30 am	中古住宅販売高 - 1月	4.130 百万	4.070 百万		4.240 百万

情報提供のみを目的としています。投資家向けではありません。ここに掲載されている情報は、投資活動への招待、申し出、勧誘、推奨を意味するものではありません。

コンセンサス予測はブルームバーグ社が提供するものです。このレポートは、First Trust Advisors L.P.によって作成されたものであり、著者の意見を反映したものです。正確かつ信頼できる情報源とデータに基づいたものです。意見および将来の見通しに関する記述は、予告なしに変更される場合があります。この情報は、証券の売買の勧誘または売り出しを目的とするものではありません。